



2026年5月13日

各位

会社名 日本甜菜製糖株式会社
代表者名 取締役社長 石栗 秀
(コード番号 2108 東証プライム)
問合せ先 財務企画室長 横地 健太郎
(TEL 03-5915-4613)

連結業績予想と実績値との差異及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2026年2月13日に公表した2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期連結業績予想と実績値について、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、個別決算における当事業年度の実績値につきまして、前事業年度の実績値との間に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 69,000	百万円 △400	百万円 300	百万円 4,700	円 銭 382.19
実績値(B)	68,696	52	758	5,032	410.85
増減額(B-A)	△303	452	458	332	—
増減率(%)	△0.4	—	153.0	7.1	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	64,796	535	1,124	2,703	215.15

(2) 差異が生じた理由

2026年3月期通期連結業績におきましては、売上高は概ね予想通りの結果となりました。利益面につきましては、ビート糖の原料糖在庫に対する棚卸資産評価損が減少したこと等により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は予想を上回りました。

2. 個別業績の前期実績値との差異

(1) 個別業績の前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2025年3月期)	百万円 62,824	百万円 636	百万円 1,269	百万円 2,973	円 銭 236.63
当期実績 (B) (2026年3月期)	66,498	△326	486	4,935	402.90
増減額 (B - A)	3,673	△962	△783	1,961	—
増減率 (%)	5.8	—	△61.7	66.0	—

(2) 差異が生じた理由

当期は、主にビート糖において、海外粗糖相場の下落の影響を受け販売価格が下落したことにより、営業利益と経常利益は減益となりました。当期純利益は、主に投資有価証券売却益の増加により、増益となりました。

以 上